

男女がともに 輝くために

共に輝くみほの会
—美浦村女性行政推進協議会—

問合せ 企画財政課
☎029-885-0340(内)208

男女共同参画・女性活躍を 進めるために

松山 和子

少子高齢化の急速な進展、人間関係に対する意識の変化や地域社会における連携の希薄化など私たちを取り巻く社会環境は大きく変化しています。このような中で、男女共同参画社会のより一層の推進が望まれています。幅広い分野において、女性の知識・経験・アイデア等を活かした地域活動への社会参加が強く求められおり、「茨城県男女共同参画基本計画(第3次)」では3つの基本目標を挙げています。

■基本目標1 人が変わる

性別役割分担意識の解消です。職場や地域などあらゆる分野での男女共同参画教育の充実に向けて、公的機関や関

連団体との取り組みが必要となります。政策・方針等の場へ女性の参画拡大も重要です。

■基本目標2 組織が変わる

企業における女性活躍・働き方改革の推進です。働き方への意識改革や働きやすい環境づくりなど、互いの必要性を認め合い、労働時間・保育所(託児)などの仕事と生活支援整備が求められています。

■基本目標3 社会が変わる

困難を抱えた女性への支援が施策の1つに挙げられています。女性に対する暴力の根絶や様々な理由により困難を抱えた女性への対応などが課題になっています。また、東日本大震災を契機に、男女共同参画の視点に立った防災・復興体制づくりも急務になっています。

さらに少子高齢・人口減少社会における様々な地域課題を解決するためには、女性の力を発揮することが大切です。様々な専門分野で活動・活躍されている皆さんと、男女共同参画社会実現に向け『民官』の協力が求められています。地域での活動を通して、よりよい明日を目指して、お互

いの活動に対して認め合い、助け合うなどの情報交換も大切なことではないでしょうか。女性ならではの豊かな発想を生かした、社会貢献に努力してまいりたいと考えます。

身体に美味しい文化講演会

10月14日地域交流館みほふれ愛ブラザにて、女性行政推進協議会20周年記念企画『身体に美味しい文化講演会』雅楽のお話と天平料理を楽しむひと時』を開催しました。

第1部では、三田徳明さん(三田徳明雅楽研究会代表に、雅楽入門編のレクチャーをしていただきました。

第2部では、おかげぐみこさん(写真集食堂ぐみたま主宰)に、書物を紐解いて天平料理の復元をしていただきました。



みほ文芸

正調俚謡 日和吟社題「芒」二字以上詠み込み有季無季随意

芒一本窓辺に供え月を肴にコップ酒
畑に広がる芒が揺れる農が消えゆくおらが里
月の青さを優しく受けて虫の鳴く音に酔う芒
夕陽照らされほてった顔に芒くすぐる石地藏
芒模様の形見の皿に煮物大盛り母の味
月に芒は似合いの仲で虫のささやき終夜
急な雷鳴光芒空に夏に別れの雨となる
芒河原に吹く風清しなびく穂波は銀の波
月の青さを優しくうけて光る芒は舞う準備
夫を亡くして気力も失せてひとり佇む枯れ芒
秋の舗道に並んでおじぎ帰路を見送る芒たち
母の年越え八十路が見える賽の河原も芒原
安達ヶ原の芒が招く鬼女の伝説残る里
母の手先は魔法のように作るミミズク芒の穂
箱根走れば仙石原は芒さわさわ秋の風
澄んだ青空夕日に映える芒野原も草紅葉
飛んだドロロンが薄芒の波に野獣群なす浪江撮る
薫る菊花に芒も揺れて紅葉色付くいい季節
十月の俳句(題 当季雑詠)

墓地近く誄の如くに彼岸花
懺悔して愛を説く僧萩乱る
真夜中のエリアメールにぞぞろ寒
名月や飛行機とコラボする
頬張れば腕に満たる梨の汁
秋霖や常世の国の常夜灯
曼珠沙華炎のごとく碑を囲む
長き夜の脳トレドリルアラカルト
名月や雲の流れに浮き沈み
秋霖や屋根に石置く被災の地
おしゃべりに含む温もり曼珠沙華
星月夜高き夜空の静けさよ

高橋一步
増尾青蓮
飯塚筑風
塚本夏雲
上野八千代
門脇悠美
沼寄朋香
伊藤葉子
木村幸子
長谷川悦子
石戸律華
山崎泰弘
田島草実
関根秀子
武田かずお
小蘭江久美
山崎笑子
小池きよし
(五十音順)
青野安佐子
石毛多み子
海道民子
木澤はしめ
高柳幸子
田島早苗
中島輝子
長田敏笑
松葉よしゐ
松本秀子
宮崎さみ枝
矢原はつひ